

広報 さんのへ みんなでちからをあわせる11ひきのねこのまち

SANNOHE

2023

2

No.738



20年分の
“ありがとう”



写真：令和5年三戸町二十歳を祝う会



写真：ライト写真館提供

祝 三戸町二十歳を祝う会

支えてくれた人に感謝して
「20歳の決意」堂々と





二十歳を祝う式典開催

1月8日、令和5年三戸町二十歳を祝う会が三戸町民体育館で行われました。令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられたことにより、ことしから式典の名称が「三戸町成人式」から「三戸町二十歳を祝う会」に変更されました。ことは、74人が二十歳を迎え、59人が式に出席しました。

式典では、松尾和彦町長が「決して諦めることなく困難を乗り越え、自分の夢に邁進する大人になってください。コロナ禍や情報化社会という大きな変革の中で感じてきたことを、皆さんの柔軟な発想や若い力が発揮されることを期待しています」とエールを送りました。

二十歳になった感想として、代表の山下渉さんは「失敗しても、後ろを振り返ると仲間がたくさんいます。失敗を恐れず何事にも挑戦していきたい」、工藤由芽さんは「二十歳という大きな節目を一つ迎えたが、ここをまた、新たなスタートとし、日々成長できるように努力し続けていきたい」と、

それぞれの思いを語りました。

代表の岩間知輝さんは「今までお世話になった皆さんからの恩恵に恥じない立派な人間になれるよう、これからも日々精進します」と答辞を述べました。

二十歳の夢・希望・誓い

式典後には、記念セレモニーが行われました。参加者一人ひとりが登壇し二十歳の夢・希望・誓いを宣誓しました。その後、小・中学校時代の写真を上映し、思い出を振り返りました。

二十歳の抱負

- ・三戸町を大きな町にします
- ・国家試験に合格できるよう勉強を頑張ります
- ・責任を持って行動できる立派な大人になります
- ・健康第一で頑張ります
- ・思いやりを持って行動します
- ・理学療法士になれるよう勉強を頑張ります
- ・周りの人への感謝を忘れずに過ごします

チャレンジ 三高生！

三戸町産「タホ」商品開発プロジェクト

「タホ」とは ⇒ 豆腐・タピオカ・黒蜜でつくるフィリピンのスイーツ

三戸町産「タホ」商品開発プロジェクトとして、生徒たちは三戸町産の材料や製品を使用したオリジナルの「タホ」を考案しました。12月17日、考案したオリジナル「タホ」の町内販売を提案するため、アップルドーム2階のコワーキングスペース SANNOHE に町内の飲食店事業者や松尾和彦町長を招き、試食会と提案発表会を行いました。生徒たちは、モモのジャムとリンゴのジャムを使ったタホを提案し、試食した参加者からは「さまざまな食感があり楽しんで食べられる」「甘さと酸味がうまく合っていて大変おいしい」などの感想をいただきました。プロジェクトに参加した新井田朱里さん(2年)は「将来、地域の製品を使ったお菓子を作りたいと考えているので、大変勉強になりました」と話していました。



発表会のようす



「タホ」を作る生徒の皆さん



甘さと酸味の効いた三戸町産「タホ」

今月のピックアップは **ラグビーの国内最高峰リーグ「リーグワン」所属チーム選手**

三菱重工相撲原

ダイナボアーズ 選手

さかもと しゅんすけ
坂本 駿介 さん

「JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2022-23」

国内最高峰のラグビー社会人競技会。チームの強さ順に「ディビジョン1,2,3」と分かれる。坂本駿介さん(24)が所属する三菱重工相撲原ダイナボアーズは、上位の「ディビジョン1」12チームの1チーム。坂本さんはスクラムの中心である「プロップ」として、チームを力強く支えている。



— ラグビーを始めたきっかけは何ですか？

三戸小学校6年生のときの担任の先生がラグビー経験者で、強い男になれると思い憧れを感じたことがきっかけです。その後、三戸中学校の先生や父の知り合いの人など、周りのラグビー経験者からも影響を受け、ラグビーをやろうと決心しました。

— 今後の目標を教えてください。

所属チームが今期から「ディビジョン1」に昇格し、チーム目標の「リーグワン優勝」に一步近づきました。着実に力を付け、他チームを圧倒するラグビーをしたいです。個人の目標としては、日本代表選手に選出されて世界と戦えるようなプロップになるために、努力を積み上げていきます。



Vol.4 /
わがまち

PICK UP!!

11/25 環境出前講座を開催

3R の大切さについて学ぶ

小中一貫三戸学園三戸小学校（小林孝史学園長）の5年生59人を対象に、リサイクルやごみの分別について学ぶ環境出前講座が三戸小中学校第一体育館で行われました。講座では、町職員が町のごみ収集と資源ごみの分別について説明しました。その後、講師として招いた青森県地球温暖化防止活動推進員（アースレンジャー）3人が児童に向けて、おもちゃの生産を例に3R（リデュース・リユース・リサイクル）の大切さを伝える講座や「ペットボトルけん玉」と「牛乳パックびっくり箱」の工作体験を行いました。参加した長澤秀弥さんは「初めてペットボトルや牛乳パックでおもちゃを作ってみて楽しかったです。ほかの資源ごみでもいろいろなものを作りたい」と話しました。



資源ごみで工作体験



発表する生徒の皆さん

11/25 三戸高校 BMC が『サンノワ』で町の魅力を紹介
地域の魅力発信について手法を学ぶ

三戸高等学校ビジネスマネジメントコースの3年生9人は、五十嵐淳さん（サンノヘール代表、サンノワ編集長）を指導者として迎え、三戸郡の情報を発信する情報媒体『サンノワ』に掲載する記事の作成に取り組みました。この取り組みはBMCの独自科目「地域産業学習」の一環として6月から行われており、出身地の三戸郡や二戸市についての特産品やイベントなどを紹介したり、地域活性化のためにアイデアを出したりすることで、魅力発信力の向上を目標に行われました。今回の発表会では4班（三戸班、田子班、南部班、新郷・二戸班）に分かれ、8種類の記事を紹介。三戸班では、11ぴきのねこが案内するゴルフ場として「さんのへパークゴルフ場」の紹介や、「つつけ」を知ってもらうため「わんこそば」ならぬ「わんこつつけ」を考案しました。そのほか、田子町の「にんにくとべごまつり」、南部の「ジャックドまつり」、新郷村の「しんごうホワイトイルミネーション」、二戸市の「座敷わらし」などが紹介されました。今回発表された記事は、ローカルメディア『サンノワ』（<https://sannowa-scoop.jp/>）に公開されています。

11/30 石井さんが税の作文で「八戸税務署長賞」受賞
多くの人に税金の大切さを知ってほしい

第56回中学生の「税についての作文」に応募した石井愛望^{あみ}さん（小中一貫三戸学園三戸中8年）の作品が「八戸税務署長賞」を受賞しました。この賞は、管内から寄せられた275作品のうち2作品に与えられるものです。三戸学園校長室で行われた表彰状授与式では、八戸税務署の伊東浩美署長から石井さんに表彰状が授与されました。伊東署長は「応募作品の中でも石井さんの作品は、消費税や警察・消防の仕事などの『毎日の当たり前』は税金から成り立っていることが掘り下げられており、すばらしい」と感心しました。石井さんは「税金は大人が支払うイメージだったけれど、さまざまなところで多くの人に関係していることを知りました。多くの人に税金の大切さを知ってほしい」と話しました。



表彰された石井さん

12/2 みちのくコカコーラボトリングと町が連携協定 災害時の飲料確保などで協力

みちのくコカコーラボトリング(株)と町は、防災・減災のほか、健康づくりやスポーツ・文化、地域振興について協力する内容の包括連携協定を締結しました。役場で行われた協定締結式では、同社の川村秀樹エリア営業本部長と松尾和彦町長が協定書を取り交わしました。また、交差点などの歩道に貼り、歩行者に注意喚起する「ストップマーク」50枚が寄贈されました。

川村本部長は「有事の際は、ライフラインとなる飲料を迅速に供給していきたい。また、ストップマークが横断歩道で立ち止まるきっかけとなしてほしい」と話しました。松尾町長は「災害時における飲料の確保は非常に重要だと感じています。今後も多方面で協力していきたい」と話しました。



(左から) 川村本部長、松尾町長



体操をする参加者の皆さん

12/6 Enjoy が健康力アップ事業を実施

自分に合った運動で、健康力を高めよう！

(一社)さんのへスポーツクラブEnjoy(松原栄子代表理事)は、スポーツを通じて健康力を高めたい人の手助けをする目的で「Enjoy運動効果体験教室」を行いました(全12回)。20人の参加に対し、自分の時間や確保できるスペースに合った柔軟体操や筋力トレーニングなどを紹介しました。松原代表理事は「体操やニュースポーツも楽しんでもらえたようでうれしい。終わった後に『体が楽になった』と聞くと、実施して良かったと感じます」と手応えを感じていました。参加者は「家でも簡単に取り組めるような運動で、楽しく体を動かすことができました。これからも続けていきたい」と感想を話しました。

12/7 山田さんが旭日双光章を受章し、表敬訪問

長年、建設業に携わった功績が称えられる

(株)山田組の山田幸一社長は、長年にわたり、さまざまな建設業協会の役職に就きながら建設業界に携わってきた功績が称えられ、令和4年秋の叙勲「旭日双光章」を受章したことを松尾和彦町長に報告するため、役場を訪れました。山田社長は「建設業界の改善を意識し、自分なりにできることをしてきました。今後も時代とともにさまざまな変化が訪れると思いますが、何事も諦めずに取り組んでいきたい」と話しました。



(左から) 松尾町長、山田社長



お話を語る久慈会長

12/9 斗川小学校でおはなし会

お話を聞き、物語を想像する

絵本とお話を楽しむ会「ウヒアハ」(久慈英子会長)は、小中一貫三戸学園斗川小学校(小田桐幸春校長)で、全校児童を対象におはなし会を行いました。おはなし会では、会員8人が子どもたちに向けて、昔話や外国のお話を語りました。子どもたちは「絵を見ずにお話を聞くことで、いろいろな物語を想像できて楽しかった」と感想を話しました。久慈会長は「語りを心で聞いてくれて、私たちも楽しかったです。語りを聞いた子どもたちの心が和やかになってくれたらうれしい」と願いました。

12/15 明治安田生命と町が連携協定

持続可能なまちづくりに向け、力を合わせる

明治安田生命保険相互会社と町は、健康やスポーツ、地域の活性化および町民サービスの向上を目的とする包括連携協定を締結しました。役場で行われた協定締結式では、同社八戸支社の齋藤浩二郎支社長と松尾和彦町長が協定書を取り交わしました。

齋藤支社長は「三戸町の健康で活気あふれるまちづくりに貢献していきたい」と話しました。松尾町長は「本協定を契機に、地域社会と住民の持続可能なまちづくりに向けて、より強固な関係を築いていきたい」と話しました。



(左から) 松尾町長、齋藤支社長



松尾町長に質問する児童

12/16,21 三戸小で「町長と語る会」

ふるさとについて町長と語り合う

小中一貫三戸学園三戸小学校（小林孝史校長）の6年生を対象に「町長と語る会」（主催：三戸町教育振興協議会 中村孝範会長）が行われました。町長と語る会は、児童生徒が三戸町について町長と語り合うことにより、ふるさとに対する理解を深め、豊かなふるさとを創造していく力を育成するために行われています。児童の「三戸町で生活していく上で大切にしたいことは何ですか」という質問に対し松尾和彦町長は「高齢者に対して優しく、そして敬って接してほしい。その行動は必ず自分たちにも返ってくる」と答えました。そのほか、児童は松尾町長に対し、三戸町を盛り上げるためのアイデアについてタブレットを使って堂々と発表しました。

1/5 三戸町新年会

気持ちを新たに、新年を祝う

三戸町民体育館で三戸町新年会を開催し、参加者約150人が新年を祝いました。松尾和彦町長は「皆さんが健康で安心して暮らし続けられるまちの実現に全力で取り組みます」と新年の抱負を述べました。表彰式では、長年の功績を称え、対象者9人と1団体が表彰を受けました（詳細は20ページ）。



会場のようす



フィリピンの学生と交流

1/5,6,10 中学生対象のオンライン留学を実施

フィリピンの人たちと楽しく英語を学ぶ

三戸町教育委員会は、8年生を対象に姉妹都市のタムワースへ派遣する「中学生海外研修派遣事業」の代替事業として、フィリピンとのオンラインによる3日間の短期留学を実施しました。この事業は、外国人教師と1対1で行う英会話レッスンや現地の街並みを知るライブツアー、現地の高校生と会話や質問による交流を行うことで、英語力の向上や異文化に対する理解を深めました。オンライン留学を体験した杉中ありすさんは「フィリピンの人たちが明るく話してくれて、楽しく英語を学ぶことができました。」と感想を話しました。

三戸町消防団出初式

地域を守る消防団の勇ましい姿



徒歩部隊による分列行進



観閲を受ける車両部隊



ラッパ隊による演奏



伝統の『はしご乗り』



勇壮な『纏振り』



式典のようす

1月9日、三戸町消防団の出初式が行われました。町中心街では、人員服装や機械器具の点検のほか、纏振り、分列行進を行いました。式典は、三戸町民体育館で行われ、はしご乗りが披露されたほか、感謝状の贈呈や優良分団の表彰などが行われました。

観閲者の松尾和彦町長は「災害は財産を一瞬で無に帰し、多くの命を奪います。これからも訓練に励み、安心で安全なまちづくりに寄与してほしい」と訓示を述べました。三戸町消防団の番屋博光団長は「近年は大雨による災害が多く、消防団の役割が重要になっています。多くの人たちの助けになれるよう精進したい」と話しました。

三戸町消防団員募集中!!

安心・安全なまちづくりのため、あなたの力が必要です。地域のことをよく知っているあなただからこそ、できることがあります。団員は随時募集しています。入団を希望する人は、三戸町役場総務課（☎ 20-1111）までご連絡ください。

【要件】性別を問わず、18歳以上で三戸町に居住または勤務している人ならだれでも加入できます。



エントリーは
こちらから

よかったね♪

虫歯ゼロ



～乳歯からの虫歯予防を！～

3歳頃になると、乳歯がほぼ生えそろう大人と同じような食事ができるようになる分、歯垢などの汚れが歯に残りやすくなります。特に口腔内の汚れが多いのは起床時です。起床時、寝る前のケアを大切にしましょう。



山田 凱道くん



佐々木 紫宇くん



赤石 要永くん



大澤 澄春くん



谷内 怜桜くん



畑中 美怜ちゃん

マイナンバーカード ～健康保険証との一体化について～

デジタル庁に寄せられたマイナンバーカードと健康保険証との一体化に関する質問・疑問と回答を紹介します。

Q マイナンバーカードと健康保険証を一体化し、紙の健康保険証を 2024 年秋めどに廃止すると聞きました。マイナンバーカードの取得は任意だと思っていましたが、必ず作らなければいけないのでしょうか。施設に入所している高齢者などマイナンバーカードを取得できない者は保険診療を受けることができなくなるのですか。

A マイナンバーカードは、国民の申請に基づき交付されるものであり、この点を変更するものではありません。また、今までと変わりなく保険診療を受けることができます。

従来の保険証ではなく、マイナンバーカード 1 枚で受診していただくことで、これまでできなかった、診療記録などをその場で引き出すことができるようになり、データに基づいたより良い医療を受けられるようになります。

このため、デジタル庁・総務省中心に、全力をあげて、施設に入所している人も含め、すべての人たちがマイナンバーカードを持ちうるように努めてまいります。

なお、紛失など例外的な事情により、手元にマイナンバーカードがない人が保険診療などを受ける際の手続については、今後、関係府省と検討を進めてまいります。

Q マイナンバーカードを健康保険証として使える医療機関も少なく、従来の健康保険証よりも診療報酬が高くなると聞きましたが本当ですか。

A 現在、保険証利用に必要な顔認証付きカードリーダーなど（オンライン資格確認等システム）の設置が進んでおり、2023 年 4 月からは、すべての医療機関・薬局において、マイナンバーカード保険証を利用して受診ができるようになります。

なお、マイナンバーカード保険証を利用した際の自己負担額は、2022 年 10 月より改定されています。医療機関で、マイナンバーカードを保険証利用した場合は初診料 6 円、従来の保険証で受診した場合等は初診料 12 円の負担となり、マイナンバーカード保険証を利用した方の費用負担が余計にかかるということはありません。

Q マイナンバーカードと健康保険証一体化後、マイナンバーカードを落としたり無くしたりした場合、再発行までは保険証が使えないのですか。

A 紛失などにより速やかにマイナンバーカードを再発行する必要がある場合において、現在お受け取りいただくまでに 1～2 カ月かかっている期間を、大幅に短縮してまいります。このような場合に、市町村の窓口で申請をすれば、長くても 10 日間程度でカードを取得することが出来るように検討を進めてまいりますので、しばらくお待ちください。

それでもなお、マイナンバーカードの再交付が終了するまでの間など、例外的な事情により手元にマイナンバーカードがない状態で保険診療等を受ける必要がある場合の手順については、今後、関係府省と連携しながら、丁寧に対応してまいります。

◆マイナンバーカードの申請・交付などに関するお問合せ

三戸町役場住民福祉課 ☎ 20-1151

(平日：8 時 15 分～17 時)

◆マイナンバー全般に関するお問合せ

マイナンバーコールセンター ☎ 0120-95-0178

(平日：9 時 30 分～20 時、土日祝日：9 時 30 分～17 時 30 分)

※マイナンバーカードの紛失、盗難などによる一次利用停止は、24 時間 365 日受け付けます。

マイナンバーカードの申請
お待ちしております！



令和5年度町県民税 申告相談

お問合せ先

三戸町役場 税務課 課税班 ☎ 20-1118

相 談 日	受 付 地 区	受付会場	受付時間
2月10日(金)	大舌・乗上・大谷地・団子坂	大舌交流センター ☎ 25-2531	9:30～11:00 13:00～15:00
2月13日(月)	北向・別当沢・沢田・玉ノ木・豊川・久保・久保住宅	豊川ほうえい会館	9:30～11:00 13:00～15:00
2月14日(火)	椈ノ木・松山・沼ノ久保・茨沢・野月	農村環境改善センター (斗川支所) ☎ 25-2111	9:30～11:00 13:00～15:00
2月15日(水)	中本村・下本村		
2月16日(木)	上本村・武士沢・中堤・高間館 ●斗川地区で日程の当日来られなかった人		
2月17日(金)	蛇沼本村・下川原・葛子平・蛇沼大平・横沢・清座久保	蛇沼やまびこ会館 ☎ 27-2832	9:30～11:00 13:00～15:00
2月20日(月)	下田・貝守・袴田・一ノ渡・田ノ沢	基幹集落センター (猿辺支所) ☎ 27-2111	9:30～11:00 13:00～15:00
2月21日(火)	中村・老久保・杉沢・二五山・大平・泉 ●猿辺地区で日程の当日来られなかった人		
2月22日(水)	同心町・境沢	三戸町中央公民館ホール ☎ 22-2186	9:00～11:00 13:00～15:00
2月24日(金)	上同心町		
2月27日(月)	桐蔭		
2月28日(火)	雷平・在府小路町		
3月 1日(水)	遠藤・小中島・目時・沼尻・金洗沢・中崎		
3月 2日(木)	久慈町・川守田町		
3月 3日(金)	八日町・馬喰町・二日町		
3月 6日(月)	細谷・留ヶ崎・館		
3月 7日(火)	箸木山・泉山・栄町		
3月 8日(水)	文治屋敷・川代・松原		
3月 9日(木)	元木平		
3月10日(金)	六日町		
3月13日(月)	全地区		
3月14日(火)			
3月15日(水)			

*最終3日間(3月13日、14日、15日)は混雑が予想されます。なるべく受付地区でのご来場をお願いします。

～感染リスク軽減のための対応～

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減するため、ご自宅からパソコン・スマートフォンを使って申告できるe-taxをぜひご利用ください。ご自宅で作成した申告書を郵送で提出することもできます(【確定申告】で検索!)。e-taxでの申告書の作成は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー(https://www.keisan.nta.go.jp/)」でどうぞ。

～申告会場にお越しになる人へのお願い～

- 入場時の検温を実施します** 申告会場への入場時に検温を実施します。37.5℃以上の発熱がある人や体調のすぐれない人は、無理をせずに後日あらためて来場していただくようお願いいたします。
- マスクの着用、手指消毒のお願い** 会場ではマスクを常時着用していただき、入口などで手指消毒をお願いいたします。【マスクのご持参をお願いします。】
- 自家用車での待機をお願いします** 会場内の密集を防ぐため、自家用車でご来場の人は、自家用車などでの待機をお願いします。受付で携帯電話の番号をお伺いし、順番が近くなりましたら電話でお呼びします。

申告が必要な人

令和5年1月1日現在、三戸町に住所があること

- 給与所得者**
 - ・給与のほかに、別の収入があった人
 - ・勤務先で年末調整をしていない人
 - ・2カ所以上から給与の支払いを受けた人
 - ・年末調整に含めなかった各種控除(医療費控除など)を追加する人
- 公的年金所得者**
 - ・公的年金のほかに、別の収入があった人
 - ・年金の源泉徴収票に記載されたもの以外の各種控除を追加する人
 - ・遺族年金、障害年金のみを受給している人
- その他**
 - ・営業、農業、不動産、雑所得(公的年金以外)、譲渡所得、一時所得などの収入があった人

申告の必要がない人

- ・給与収入のみで、勤務先で年末調整している人
- ・収入が公的年金のみで、収入金額が65歳以上で148万円以下、65歳未満で98万円以下の人
- ・税務署で所得税確定申告をする人

申告に必要なもの

- ①申告書
- ②預金通帳の口座番号が確認できるもの
- ③印鑑(銀行の届出印と同じもの)
- ④収入や経費を証明するもの
- ⑤各種控除に関する証明や領収書など
- ⑥税務署が発行した「利用者識別番号」(お持ちの人のみ)

※収入の種類により、必要なものが異なります。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 国や地方公共団体から受けた助成金には申告が必要なものがあります ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【参考】申告が必要な助成金など(課税対象)

所得の種類	助成金の名称
事業所得など	持続化給付金(事業・雑所得者向け)・家賃支援給付金・雇用調整助成金・青森県内中小企業者への休業協力金・三戸町事業者緊急支援金・米価下落緊急支援対策給付金・飲食店等環境整備事業費補助金など
一時所得	持続化給付金(給与所得者向け)・三戸町新生児子育て応援特別給付金・葉たばこ廃作協力金など

*記載した助成金は一例です。記載がない助成金などの課税関係は、お問い合わせください。

*課税対象となる助成金であっても、全てのケースで実際に税負担が生じるわけではありません。

【後期高齢者医療】被保険者の皆さまへ

◆後期高齢者医療 高額介護合算療養費支給申請のお知らせ

後期高齢者医療制度の加入者で、医療費と介護サービス費の自己負担額の1年分（令和3年8月1日～令和4年7月31日）の合算額が限度額（表）を超えた場合、超えた額が支給されます（500円以下の場合の対象外）。世帯内に後期高齢者医療制度の加入者が複数いる場合は、世帯で合算して支給額を計算します。支給要件に該当すると思われる世帯には、2月下旬（予定）に青森県後期高齢者医療広域連合から「支給申請のお知らせ」を送付します。お知らせが届いた人は申請してください。対象期間中に後期高齢者医療制度に加入した人や転入してきた人などがある世帯には、支給対象となる世帯でも「支給申請のお知らせ」が送付されない場合がありますので、対象になると思われる人はお問い合わせください。

所得区分	自己負担限度額
現役並み所得Ⅲ ※1	212万円
現役並み所得Ⅱ ※2	141万円
現役並み所得Ⅰ ※3	67万円
一般 ※4	56万円
低所得Ⅱ ※5	31万円
低所得Ⅰ ※6	19万円

（表）自己負担額は、支払った額から高額療養費や高額介護（予防）サービス費を除いた額。

- ※1：課税所得 690 万円以上の人
- ※2：課税所得 380 万円以上 690 万円未満の人
- ※3：課税所得 145 万円以上 380 万円未満の人
- ※4：住民税課税世帯の人
（※1～3にも※5～6にも当てはまらない人）
- ※5：世帯員全員が住民税非課税の人
- ※6：世帯員全員が住民税非課税の人のうち、世帯員全員の各所得金額が0円の人（公的年金の場合は収入が年額80万円以下）

申請に必要なもの

- ☐ 支給申請書 ☐ 支給申請のお知らせ ☐ 後期高齢者医療被保険者証 ☐ 介護保険被保険者証
- ☐ 個人番号（マイナンバー）がわかるもの（通知カードまたはマイナンバーカード）
- ☐ 本人確認書類（官公庁発行・発給の顔写真付き身分証明書）
- ☐ 印鑑（認印）※申請者と受領者が異なる場合は両者の押印が必要です。
- ☐ 通帳（または通帳のコピー）など口座情報のわかるもの

※被保険者が亡くなっている場合は受領申立書の提出が必要です。（事前に提出した場合は不要）

※被保険者以外の方が申請または受領する場合は委任状が必要です。

※被保険者以外の方が申請する場合は委任状に加え、被保険者の個人番号がわかるもの（コピー可）、申請者の本人確認書類が必要。

※重度心身障がい者医療費の助成を受けている場合は、役場へ受領を委任する委任状が必要です。

※対象期間中に青森県後期高齢者医療以外の医療保険や他市町村の介護保険に加入歴があり、自己負担額がある場合は、それらの保険の自己負担額証明書が必要です。

※成年後見人が申請される場合、登記事項証明書（3カ月以内に発行されたもの）をお持ちください。

◆お薬代負担軽減のご案内

ジェネリック医薬品に切り替えることによりお薬代が一定以上安くなると見込まれる被保険者の皆さまへ「お薬代負担軽減のご案内」を2月下旬に送付し、どのくらい安くなるかお知らせします。ジェネリック医薬品への切り替えを希望する人は、かかりつけの医師や薬剤師にご相談ください。（医師の判断でジェネリック医薬品への切り替えができない場合があります。）

◆医療費通知書

被保険者の皆さまに医療費に対する認識と理解を深めていただくことを目的に、年1回、1年分の医療費を記載した「医療費通知書」を送付しています。対象となる期間は令和4年1月受診分から12月受診分ですが、受診した医療機関からの診療情報は、審査支払機関による審査を受け、約2カ月後に当広域連合へ提供されることから「医療費通知書」がお手元に届くのは3月上旬になります。なお、「医療費通知書」は、確定申告の際の医療費控除にも使用できますが、前述の理由により確定申告の開始時期までにお届けできないため、お急ぎの人は領収書でご対応くださいますようお願いいたします。

高額介護合算療養費の支給申請に関すること ▶ 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1153

お薬代負担軽減、医療費通知書に関すること ▶ 青森県後期高齢者医療広域連合 ☎ 017-721-3821

3

月

行事予定表



日	月	火	水	木	金	土
2/26 ・さんのへ演芸会	27 ・認知症専門相談 (保健センター 10時～15時)	28 ・国民健康保険税 8期 納期限	3/1 ・卒業式(三戸高)	2 ・4歳児健康相談 (保健センター 受付13時～13時 20分)	3 ・さんのへ家族会 家族教室 (保健センター 13時30分～ 14時45分)	4 ・三戸町文化賞・ スポーツ賞表彰式 ・卒園式(三戸保) ・糖尿病予防教室 基礎(保健センター 受付13時～13時 30分)
5 ・卒園式 (ミューズ保)			← 「ウヒアハ」の おはなし会が、 斗川小学校で 行われました。	9	10 ・メタボ撃退教室 (保健センター 受付13時～13時 30分)	11 ・卒園式 (いずみ幼) ・修了式(斗川児) ・卒業式(三戸中) ・糖尿病予防教室 米養(保健センター 受付13時～13時 30分)
12	13	14	15 ・行政相談 (ふくじゅそう 13時～15時)	16	17 ・卒業式(斗川小)	18 ・卒業式(三戸小) ・糖尿病予防教室 運動(ジョイワーク 三戸 受付13時～ 13時30分)
19	20	21 ・春分の日			24 ・修了式(三戸 小中・斗川小・ 三戸高)	25 ・修了式 (ミューズ保)
26	27 ・認知症専門相談 (保健センター 10時～15時)	28	29 ・心配ごと相談 (ふくじゅそう 13時～15時)	30	31	4/1

令和3年度三戸町学校保健会 入選標語 ※学年は昨年度のものです。

歯みがきは 未来の自分へ プレゼント

(三戸小4年 佐々木遼翔)

ごみ分別 少しの意識で 見える未来

(三戸中7年 櫻川 るな)

図書館 だより

開館時間 10:00~18:00
☎22-1731 FAX 22-1606



2月のスケジュール

25日(土) おはなしのへや

■休館日：毎週月曜日

■図書整理休館日：23日(木・祝日)

今月の新刊

小説・エッセイ	作者・監修	出版社
首切り島の一夜	歌野 晶午	講談社
今日は、これをしました	群 ようこ	集英社
駅の名は夜明	高田 郁	双葉社
ノンフィクションほか		
てきとう和尚が説くこの世の歩き方 心がスッと軽くなる 40 のお話	浦上 哲也	PHP 研究所
格差の起源 なぜ人類は繁栄し、 不平等が生まれたのか	オデッド・ガロー	NHK 出版
徳川時代はそんなにいい時代だったのか	小谷野 敦	中央公論新社
児童書		
だれもしらない小さな家	エリナー・クライマー	岩波書店
お札になった 21 人の偉人 なるほどヒストリー	河合 敦	あすなる書房

移動図書館のお知らせ

「こんな本が読みたい」というリクエストをお待ちしています！

9日(木)移動図書(斗川小学校)

お知らせ

図書館からのお願い

新型コロナ対策実施中につき、入館時は検温をお願いしています。その他、館内の換気や、座席の間隔を空けているため、席数が少なくなっています。ご了承ください。

一般書

むすび橋 結実の産婆みならい帖
五十嵐 佳子(朝日新聞出版)



幕末の八丁堀界限。身重の母を亡くした結実は、12歳で産婆になることを決意する。お産で亡くなる母子が多かった時代、それぞれの事情を抱えながら命がけで子を産む女たちとともに喜び、葛藤しながら結実は成長していく。感動の書き下ろし長編時代小説。

おすすめ本

児童書

どうぶついっぱい! ひっぱってだーれだ?
トリストラン・モリ(パイインターナショナル)



本の中のタブをひっぱってかくれた動物たちを見つけよう!
英語付きの楽しいしかけ絵本です。

のぼたん広場

子育てを
応援！



のぼたん広場では、子育て中の親子の皆さんを対象に、次の支援を行っています。
①交流の場の提供 ②相談・援助 ③関連情報の提供 ④講習などの実施 の4つです。
お友達づくりをしながら、リフレッシュできる広場ですので、どうぞ気軽においでください。
○開設時間：月曜日～日曜日 8:15～16:45

平日の9:00～15:00は、ゆりかごのスタッフが対応します！

○場 所：ふくじゅそう1階 のぼたん広場

2月のスケジュール

<おやこ交流 ひよこコース>

毎週木曜 10時30分～12時

[対象]:生後2カ月からよちよち歩きまでの
お子さんを持つ親子

<おやこ交流 パンダコース>

毎週火曜 10時30分～12時

[対象]:ひよこコース以上のお子さんを持つ親子

<フリー day>

毎週月・水・金曜 10時30分～12時

[対象]:就園前のお子さんを持つ親子

<うたってあそぼう講座>

2月14日(火) 10時30分～(20分程度)

[対象]:就園前のお子さんを持つ親子

<おしゃべりサロン&マタニティのママ体験>

2月22日(水) 10時30分～12時

[対象]:就園前のお子さんを持つ親子・妊婦さん

<小学生によるのぼたん広場の利用について>

お子さんの成長過程において、小学生になると
遊びが変わってきます。小学生以上のお子さんは
利用できませんので、ご了承ください。

※今後の状況によって変更になる場合があります。

のぼたん文庫 おすすめ本

「あのほん」

「あ」とお話しできるようになった赤ちゃんへ、お母さんが空想を広げ、優しく話しかけているようすが微笑ましい絵本です。



○のぼたん文庫では、絵本の貸し出しをしています(一人
3冊・2週間まで)。どうぞご利用ください。

お知らせ

令和4年度第2回みんなの体験広場

子育て家庭の親子がリフレッシュできるよう感染対策をして開催します。詳しい内容については、チラシ・ブログをご確認ください。※要申込み・定員あり

■日にち 2月19日(日)

■場 所 ジョイワーク三戸

■持ち物 水分補給用飲み物、上履き

のぼたん広場からのお願い

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、利用者の皆さまには、入室前の検温、連絡先の記入、手洗いの徹底・アルコール消毒、マスクの着用をお願いします。また、風邪のような症状のある人は、利用を控えてくださるようお願いいたします。

<問い合わせ先>

NPO 法人子育て支援ネットゆりかご

☎ 20-0070 E-メール: yurikago3@gmail.com

三戸町公式「LINE」友達募集！

■町からのさまざまな情報をお届けします

①町公式ホームページ・広報紙・回覧・各戸配布のチラシなどで提供した情報、②イベントなどの開催情報、③防災情報、④子育て・教育・産業振興に関する情報、⑤その他、急を要する情報

■登録情報 ID: @town.sannohe.11

LINEの友だち追加からID検索
またはQRをスキャンして登録
してください。

■配信日 原則毎週火曜日 17時配信



「LINE」で婚活、はじめませんか？

■LINEの利点

情報提供を受けるにあたり、個人の情報を登録する必要がありません。

※ イベントなどの参加申込みについては、登録していただく場合がございます。

■登録情報 ID: @619jgfdn

LINEの友だち追加からID検索
またはQRをスキャンして登録
してください。

■配信日 随時配信します。



問合せ先：三戸町役場 まちづくり推進課 ☎ 20-1117



●パソコン自主学習支援（会員限定）
毎週木曜 ※ 23 日除く
（18 時 30 分～ 20 時）
※個別指導（会員問わず）
（18 時 30 分～ 19 時 30 分）
対 象：小学生以上
会 場：ジョイワーク三戸
料 金：会員 1,100 円、会員以外 1,600 円
【30 分料金半額】
準備物：ノートパソコン

2月の
予定

サークルスケジュール

種 目	日 時	場 所
ラージボール	毎週火・木曜 ※ 2 日除く 【前半】 9 時～ 10 時 30 分 【後半】 10 時 30 分～ 12 時	ジョイワーク三戸
Enjoy! ピンポン!	○月曜（18 時 30 分～ 20 時 30 分） ○水曜（19 時～ 21 時） ○水曜【個別指導】 （19 時 30 分～ 20 時 30 分） 会員：550 円 / 回、会員以外：800 円 / 回	ジョイワーク三戸
ネオホッケー	4、18、25 日 （18 時 30 分～ 20 時 30 分）	町民体育館

令和 4 年度クラブ 会員募集中!

令和 4 年度のクラブ会員やスポーツ指導者（有資格者）募集しています。詳しくはお問い合わせください。

教室スケジュール

種 目	日 時	場 所
かんたん筋トレ!	水曜 ▶ 1、8、15、22 日 金曜 ▶ 3、10、17 日 （10 時～ 11 時 30 分）	ジョイワーク三戸

※「教室」は参加料が必要（クラブ会員 550 円、会員以外 1,100 円）

※サークルおよび教室、スクールの体験は自由にできますが、1 回までとさせていただきます。

問い
合わせ先

(一社) さんへのスポーツクラブ Enjoy クラブハウス (ジョイワーク三戸内)

TEL・FAX 22-2503

HPアドレス <http://ssce.web.fc2.com/index.html>

E メール s.sports-club.enjoy@bell.ocn.ne.jp

会員募集中



おうちで作れる

第 10 弾

三戸の 郷土料理

◆今月の献立は… ひつつみ

三戸町食生活改善推進員会「つくしの会」から、三戸の郷土料理を紹介します。郷土料理伝承のため、慣れ親しんでいる三戸の郷土料理や、昔懐かしい郷土料理の献立を、ぜひつくしの会事務局（☎ 20-1152）にお知らせください。

☆材料（5 人分）☆

干しいたけ（2～3 枚）、にんじん（中 1 本）、ごぼう（中 2 本）、
ねぎ（3 本）、水（2000cc）、しょうゆ（150cc）、酒（大さじ 2）、
みりん（大さじ 3）、煮干し（50 g）、だし昆布（10 g）、かつ
お節（少々）、鶏肉（200 g）
（ひつつみの生地）すいとん粉または小麦粉（500 g）、塩（少々）、
水（適量）



☆作り方☆

- ①すいとん粉に塩を混ぜ水を加えて、耳たぶより少し柔らかい程度までこねる。ポリ袋に生地を入れ、3 時間程度ねかせる。
- ②にんじん、ごぼう、ねぎは斜め切りにし、戻した干しいたけは薄切りにする。この時、ごぼうは水にさらしておく。
- ③鍋に水を入れ、煮干し、昆布、かつお節でだしをとり、ザルでこして作っただし汁に、鶏肉、人参、ごぼう、干しいたけを入れて煮る。
- ④③にしょうゆ、酒、みりんを加え、味を調える。
- ⑤①の生地を薄く伸ばしてちぎりながら④に入れて煮る。透明になったら火を止め、ねぎを入れる。

◎フレイル予防には、毎食たんぱく質をとることが大切です!

フレイルとは「高齢期になり心身の活力（筋肉や運動能力、社会とのつながりなど）が低下した状態です。この予防のためには「食事」「身体活動」「口腔ケア」「社会参加」が大切です。

特に食事（栄養）を上手にとる 4 つのポイントは

- ① 1 日 3 食食べる。
- ② 主食（ご飯やパン）、主菜（たんぱく質のおかず）、副菜（野菜料理）をそろえて食べる。
- ③ 1 日 7～10 食品群を目標に食べる（魚、油、肉、牛乳、緑黄色野菜、海藻、芋、卵、大豆、果物）。
- ④ たんぱく質を手のひら 1 つ分ほどを意識してとる（特に肉、魚、卵、大豆製品は筋肉を作る主成分です）。

お知らせ

あおもり若者定着奨学金返還支援制度

問 青森県地域活力振興課 ☎ 017-734-9174

若者（35歳未満）が、青森県内に住み登録企業で6年間働き続けたとき、県と企業とで奨学金返還を支援する制度です。若者・企業ともに事前登録が必要です（登録無料）。詳しくは「あおもり奨学金サポートサイト」をご覧ください。



■対象者

- ・大学・短大などの卒業者で、採用時に35歳未満の人
- ・青森県内で正規雇用されていない人
- ・「日本学生支援機構」、「青森県育英奨学会」の奨学金を利用している人

※県外に住んでいる人が、年度中途に就職する場合も対象となります。

■対象企業など

- ・県内企業または勤務地を県内に限定した採用を行う県外企業（法人、団体、個人事業主）

■支援額

県と企業が2分の1ずつ負担します。

学校区分	1人当たり支援額（企業が設定）
大学など	150万円、100万円、60万円のいずれか
短大など	75万円、50万円、30万円

※返還総額・残額の2分の1が対象

情報 報 掲 示 板

相談

三戸地区環境整備事務組合 会計年度任用職員を募集

問 三戸地区環境整備事務組合 ☎ 23-0567

- 職 種 一般行政事務員（1名）
- 任用期間 令和5年4月1日～令和5年9月30日
- 給 料 月給 150,100円
- 受付期限 2月17日（金）
- 受付時間 8時15分～17時（平日）

業務内容、申込方法および採用試験などについては、当組合で募集要項を配布するほか、当組合のホームページでもご覧いただけます。

相談

三戸町地域就職相談会

問 三戸町地域就業相談室（アップルドーム2階）

☎ 20-0255

八戸公共職業安定所 ☎ 0178-22-8609

三戸郡にお住まいの皆さんを対象とした就職のきっかけづくりのイベントです。

主に三戸町を中心とした三戸郡の企業が参加します。求職中の人はぜひご参加ください。

- 日 時 2月16日（木）13時～15時30分
- 場 所 アップルドーム1階 競技場（大ホール）
- 申込み 上記の問合せ先までご連絡ください。

お知らせ

3月1日～8日は「女性の健康週間」

問 八戸市女性健康支援センター

☎ 0178-38-0714

女性のからだは、「女性ホルモン」の作用により、年齢とともに大きく変化していきます。その時期の体に合わせたライフスタイルをつくりましょう。

また、健康週間に合わせて「女性のための健康講座」を開催します。講座の後、希望する人に助産師・保健師による健康相談も実施しますので、ぜひご参加ください。（新型コロナウイルス感染症の影響により、内容を変更・中止する場合があります。）

【女性のための健康講座】

- 日 時 3月5日（日）13時30分～15時30分
- 場 所 八戸市総合保健センター大ホール（八戸市田向三丁目6番1号）
- 演 題 「生涯にわたる女性の健康づくり」
- 講 師 坂野利智子先生（母子ケアハウス さくら助産院 助産師）
- 定 員 会場参加 50人（申込必要、先着順）
- 参加費 無料
- 対 象 八戸市および八戸圏域に住んでいる人（三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町）

■申込方法 電話にてお申し込みください。

■申込期間 2月1日（水）～2月17日（金）

【午前9時～午後4時（土・日・祝日除く）】

お知らせ

保険税・保険料の減免のお知らせ

問 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1153

三戸町役場 税務課 ☎ 20-1118

新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯内の主たる生計維持者の収入が一定以上減少した場合、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の全部または一部が減免となる制度があります。詳しくは、右記QRコードからご確認ください。

減免の申請を希望する人は、下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先

- 国民健康保険
三戸町役場税務課 課税班 ☎ 20-1118
- 後期高齢者医療制度
三戸町役場健康推進課 高齢者支援班 ☎ 20-1153
青森県後期高齢者医療広域連合 ☎ 017-721-3821
- 介護保険
三戸町役場健康推進課 高齢者支援班 ☎ 20-1153



募集

令和5年度奨学生募集

問 三戸町教育委員会事務局 ☎ 20-1157

奨学金ごとに貸付要件などが異なりますので、貸付希望者は教育委員会までお問い合わせください。

■募集期間 3月1日(水)～3月31日(金)

高坂奨学基金・人材育成基金・岩井奨学基金

■募集人数 10人以内

■貸付額 ①高等学校：月額2万円以内
②高等専門学校：月額2万5千円以内
③専修学校・短大・大学(院)：月額4万円以内
④入学金(大学のみ)：30万円以内

佐藤義典奨学基金

■募集人数 5人以内

■貸付額 ①大学：月額4万円以内
②入学金：30万円以内



お知らせ

「障害者控除対象者認定書」を交付します

問 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1153

障害者手帳などの交付を受けていない65歳以上の要介護認定者で、障害者に準ずると認められる人に「障害者控除対象者認定書」を交付します。

この認定書により、確定申告や町県民税の申告をする際、「障害者控除対象者認定書」を添付または提示することにより、障害者控除を受けることができます。

■対象者

町内に住所があり、身体障害者手帳、愛護手帳、精神障害者福祉手帳を持っていない65歳以上の要介護認定者で、本人または扶養者が所得税や町県民税の申告をする人

【障害者控除対象者の認定基準】

①障害者

要介護1～3の認定を受けている人

②特別障害者

- ・要介護1～3の認定を受けている人であって、主治医意見書または認定調査票に記載されている障害高齢者の日常生活自立度がB2以上または認知症高齢者の日常生活自立度がⅢa以上の人
 - ・要介護4・5の認定を受けている人
- ※令和4年度より対象要件が変更となっています。

■申請書

三戸町役場健康推進課(保健センター)または町ホームページでのダウンロード

■持ち物

- ・申告する人の身分証明書
- ・対象者の介護保険被保険者証

■認定書の交付

認定書は、申請者に郵送します。

※認定まで1週間程度を要しますので、余裕をもって申請くださるようお願いいたします。

税金

納税相談・収納業務の時間延長

問 三戸町役場 税務課 ☎ 20-1118

■日時 2月27日(月)、28日(火)
午後5時～午後7時

■場所 三戸町役場1階 税務課

・税金を未納のままにしておくと、差し押さえなどの滞納処分を受けることがあります。納税が困難な時は、お早めにご相談ください。

便利な振替納税をしましょう

町税は口座振替(通帳自動引き落とし)ができます。通帳とお届け印をお持ちいただければ、すぐに手続きできますので、役場税務課、または各金融機関窓口へお問い合わせください。

納期のお知らせ

2月28日(火)は、国民健康保険税8期の納期限です。納期内に納めましょう。

・納期限を過ぎると、金融機関では納税できません。法令に基づき督促手数料や延滞金が課せられる場合があります。まだ納付していない税金がありましたら、お早めに役場会計課にて納付してください。

町税の口座振替をご利用の皆さまへ

省資源化の推進、経費削減のため、口座振替済通知書の送付を廃止しております。

■確定申告のとき、納めた国民健康保険税額を記入したい

通帳をご確認のうえ、令和4年中に引落しとなった国民健康保険税の納税額を社会保険料控除額としてご記入ください。なお、通帳繰越したため納めた額がわからない場合は、ご自宅へ「納付確認書」(年間の国保税納税額がわかる書類)を無料で郵送しますので、役場税務課までご連絡ください。また、納税者ご本人が役場税務課窓口で申請し、受け取ることもできます。(※申請時に運転免許証など本人確認できるものがが必要です。)

お知らせ

公民館講座のご案内

問 三戸町中央公民館 ☎ 22-2186

三戸町中央公民館では7月～3月まで公民館講座を開設しています。

2月に開催する講座は下記のとおりです。

講座	日にち	時間
書道教室	【月曜】6、20日	13時～15時
体スッキリ かんたん筋トレ	【火曜】14、28日	19時～20時30分
郷土料理教室	【水曜】1日	10時～13時
からだの学校	【金曜】10日、24日	10時～12時
ニュースポーツ 体験教室	【日曜】12、26日	10時～12時

○受講生は随時募集中です。詳しくは三戸町中央公民館までお問い合わせください。

※郷土料理教室、からだの学校は定員に達したため、募集を終了しました。

相談

ペット火葬施設の供用を開始

☎ 三戸地区環境整備事務組合 ☎ 23-0567

三戸地区葬祭場敷地内に建設中のペット火葬施設が、4月1日より供用を開始します。供用開始に伴い、愛がん動物火葬炉使用料は下記のとおりとなります。

区分	金額（1体につき）			
	合同火葬（※1）		個別火葬（※2）	
	組織町内 居住者	組織町外 居住者	組織町内 居住者	組織町外 居住者
大型（30kg以上）	6,000円	12,000円	12,000円	24,000円
中型（10kg以上 30kg未満）	4,000円	8,000円	8,000円	16,000円
小型（10kg未満）	2,000円	5,000円	4,000円	10,000円

（※1）合同火葬とは、複数頭で火葬し焼骨を葬祭場に一任すること。

（※2）個別火葬とは、単独で火葬し焼骨を申請者に引き渡すこと。

受付方法などの詳細については、後日組合ホームページおよび広報などによりお知らせいたします。

税金

消費税のインボイス制度説明会

☎ 八戸税務署 法人課税第一部 ☎ 0178-43-0145

制度の概要や留意点について説明会を開催します。

- 開催日時 2月22日(水) 14時～15時
- 開催場所 江陽公民館 2階ホール
- 定員 40名
- 参加方法 2月15日(水)までに電話予約

お知らせ

家族教室のご案内

☎ さんのへ家族会事務局（三戸町健康推進課内） ☎ 20-1152

精神障害者家族の会「さんのへ家族会」主催の勉強会です。会員だけでなく、どなたでも参加できます。参加を希望する人は、下記のとおり各回の申込期限までに、事務局までお電話で申込みください。

○ゲートキーパー養成講座

■内 容

身近な人の自殺の危険性に気づき、声かけ、適切な支援につなげ、見守るゲートキーパーについて

- 日 時 3月3日(金) 13時30分～14時45分
- 場 所 保健センター（集団指導室）
- 申込期限 2月24日(金)

お知らせ

スポーツ安全保険に加入しよう！

☎ スポーツ安全協会 青森県支部 ☎ 017-718-1136

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動などを行う社会教育活動（4人以上の団体）を対象とした保険です。

■対象事故 団体活動中、往復中の事故

■補償内容

傷害保険、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険

■加入受付

令和5年3月1日から令和6年3月30日まで

■保険期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

■掛 金

一人につき年額800円～11,000円
※活動内容、年齢などによって異なります。

お知らせ

マイナンバーカードの交付状況

☎ 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

	三戸町	青森県	全国
交付件数(件)	4,475	666,041	71,905,789
人口(人)	9,456	1,243,081	125,927,902
人口に対する 交付率(%)	47.3	53.6	57.1

※交付件数は、令和4年12月末現在

※人口は、青森県・全国・三戸町：令和4年1月1日現在

・・・以下は、有料広告です。・・・

普通肥料（汚泥肥料）生第85798号（肥料取締法に基づく登録）

性状：粉 / 肥料成分：窒素1.6% リン：3.5% カリ：1.6%

安全でよく育つ肥料 使ってみませんか？

アースライフ

肥料価格（配達料込）※税込価格です

4t車 ￥4,400 10t車 ￥11,000

必要量は相談に応じます ☎ 0176-22-2061

（担当：畠山）

にんにく 1反-3t / 長芋 1反-2t / 葉もの 1反-1t / 田んぼ 1反-0.3t



県南環境保全センター(株) 十和田市大字三本木字野崎 40-370

※町では、財源確保などのため広告を掲載しています。なお、掲載する広告は、三戸町が推奨するものではなく、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

※広告掲載の申込みなどについては、三戸町役場まちづくり推進課まで ☎ 20-1117

消費生活情報 No.28

不用品回収に関するトラブルに注意！

- ▶『トラックに廃棄物載せ放題で4万円』という広告を見て、見積もりを依頼した。
- ▶業者が見積もりに来た際「作業員が2人必要になるので、合計8万円になる」と言われたが、承諾し申し込んだ。
- ▶回収の当日、小さなトラックでやって来て、数回往復したことで合計40万円請求された。

＜ひとこと助言＞

☆不用品処理の依頼は、市町村ホームページなどを確認し、一般廃棄物処理業者に依頼しましょう。
☆事前の見積もりと異なる高額な料金を請求された場合、支払わずに消費生活センターに相談しましょう。

消費者ホットライン ☎188 (局番なし)

お近くの消費生活センターにつながります。

三戸町相談窓口紹介ネットワーク
三戸町役場まちづくり推進課 ☎20-1117

ふるさと納税 寄附者からのメッセージ

- ◆ 11ぴきのねこのまちということで、ホームページも可愛らしく一瞬で三戸町さんのファンになりました！旅行でぜひ訪れたいと思います。日本全国探してもこんな素敵な街はないのではないかと思います!!これからも頑張ってください！ (兵庫県)
- ◆ 家族が夏に三戸町に旅行に行き思い出深い旅行になったようです。出会った方皆さんに感謝しております。応援しております！ (神奈川県)

「ふるさとチョイス三戸町ページ」で、寄附者の皆さんからのメッセージをたくさん紹介しております。

ふるさとチョイス 三戸町

Q 検索



全国の皆さま、応援ありがとうございます！

編集ノート

今月号は「二十歳を祝う会」を特集しました。
二十歳を迎えた皆さん、おめでとございます。ふるさと三戸に誇りを持って、それぞれの人生を大切に歩んでください。
久しぶりに友人と会う皆さんはキラキラと輝いていて、自分の成人式を思い出しました。成人になったあの頃から数年が経ちましたが、当時の若々しい気持ちを忘れずに、毎日を過ごしていきたいと思います。
(二十歳に流行の写真ポーズを教えてもらった境澤)

消防

地震災害に備えよう

☎三戸消防署 ☎22-1140

平成23年3月に発生した、東日本大震災から12年が経過しようとしています。いつ起こるかわからない地震災害に対する備えをしておき、自分の命や大切な家族を地震から守りましょう。

■地震への備え

- ①家具類は転倒防止金具で固定しておきましょう。
- ②非常時に持ち出すものを準備しておきましょう。(ラジオ、医薬品、貴重品、懐中電灯など)
- ③持ち出し用の非常食や飲料水、懐中電灯などを準備しておきましょう。
- ④地震直後の火災に備えて、消火器を準備しておきましょう。
- ⑤防災マップで避難場所、避難所を確認しておきましょう。また、家族の集合場所をあらかじめ決めておきましょう。

■通電火災への備え

- ①停電中は電気機器のスイッチを切るとともに、電気プラグをコンセントから抜いてください。
- ②停電中に自宅を離れる際は、ブレーカーを落としてください。
- ③再通電時には、配線やコードが損傷していないか、燃えやすいものが近くになかなど、十分に安全を確認してから電気機器を使用してください。
- ④建物や電気機器に外見上の損傷がなくとも、壁内配線の損傷や電気機器内部の故障により、再通電から長時間経過した後、火災に至る場合があるため、煙の発生等の異常を発見した際は直ちにブレーカーを落とし、消防署に連絡してください。

■『自助』『共助』『公助』の連携で防災力を高めよう

大規模災害の場合、すぐに消防車や救急車が駆けつけられるとは限りません。

まず、自分で身を守り、地域での助け合いが大きな力になります。

相談

「解決の糸口を見つけに行こう！」

☎信用生協 八戸事務所 ☎0120-102-084

町と連携して生活再建相談事業を行っている消費者信用生活協同組合による無料相談会です。専門スタッフや弁護士がお金や暮らしに関する悩みなどについて、丁寧に聴き取りし、一緒に解決の糸口を見つけます。

- 日 時 3月4日(土) 10時～16時
- 場 所 信用生協 八戸事務所 (八戸市一番町1-2-14NIビル3階)
- 相談内容 ①お金の問題(多重債務問題など)、②遺産相続、③不動産売買、④税金等公共料金の滞納、⑤DV・離婚問題、⑥その他暮らしに関する悩み事
- 相談料 無料(事前の予約が必要)

三戸町功労者・善行者表彰



1月5日、三戸町民体育館で開催された三戸町新年会において、令和4年度三戸町表彰条例による表彰が行われました。

受章者9人と1団体の功績をたたえ、表彰状と記念品が贈られました。

(壇上左から) 慶長隆光教育長、山崎貴行さん、根立満さん、馬場富士夫さん、馬場浩治副町長、(中段左から) 米田みやさん、藤村立夫さん、井畑昭治さん、中沢寿男さん、小野薫さん、(手前左から) 松尾和彦町長、三戸土曜塾の会(大庭礼子さん、小山田孝兆さん、一戸眞奈美さん)、竹原義人三戸町議会議長

※ 大西明さんは都合により欠席

功労表彰受賞者 (順不同)

山崎 貴行さん

●社会教育振興に貢献

永年にわたり三戸町教育委員・三戸町文化財審議委員として、当町の社会教育振興に貢献されました。

根立 満さん

●社会体育振興に貢献

永年にわたり三戸町体育指導委員・三戸町スポーツ推進委員として、当町の社会体育振興に貢献されました。

馬場 富士夫さん

●社会体育振興に貢献

永年にわたり三戸町体育指導委員・三戸町スポーツ推進委員として、当町の社会体育振興に貢献されました。

米田 みやさん

●福祉向上に貢献

永年にわたり民生委員児童委員として、当町の福祉向上に貢献されました。

藤村 立夫さん

●社会教育振興に貢献

永年にわたり三戸町社会教育委員として、当町の社会教育振興に貢献されました。

井畑 昭治さん

●振興発展に貢献

永年にわたり総括行政連絡員として、当町の振興発展に貢献されました。

中沢 寿男さん

●地域振興発展に貢献

永年にわたり貝守財産区議会議員として、当町の地域振興発展に貢献されました。

小野 薫さん

●社会体育振興に貢献

永年にわたり三戸町体育指導委員・三戸町スポーツ推進委員として、当町の社会体育振興に貢献されました。

大西 明さん

●地域振興発展に貢献

永年にわたり三戸町体育指導委員・三戸町スポーツ推進委員として、当町の社会体育振興に貢献されました。

善行表彰受賞者

三戸土曜塾の会

●教育振興発展に貢献

平成24年から現在まで、三戸町の児童生徒への学習指導者として、当町の教育振興発展に貢献されました。

